

新潟の花街文化を知って活かす、国際的目線で考える『花街カフェ』

新潟美人実行委員会

1、はじめに

かつて新潟が湊町として栄えていた頃、新潟市の古町周辺には、花街としての賑わいがあった。最盛期の新潟芸妓の数は約 400 人。日本の三大芸妓として、京都の祇園、東京の新橋と並び称されていた。現在、この芸妓文化は形を変え、柳都振興の運営で存続され、市山流の日本舞踊と共に貴重な新潟の文化として残されている。また、昔の置屋や町屋も各種施設としてその一部が今も利用されている。

しかし、新潟に暮らしていても、よく知らなかったり、体験する機会がなかったりという人も多く、県内外に広く発信できていないのが現状である。

そこで私たちは、これらの古き良き文化や芸能、施設を気軽に見学し、体験しながら学ぶ「花街カフェ」を実施。3 回のイベントを通して、多くの方々に、新潟の花街としての歴史や魅力を知ってもらおうと共に、外国人や留学生にも参加してもらい、国際的視点で新潟の花街文化を体感してもらった。

2、イベント概要

新潟の花街を知って学ぶ企画として、歴史的建物の見学、花街文化を支えてきた女性たちによる講演、新潟の味を堪能する食事、古町周辺の街歩きという点を中心に、3 回のイベントを以下の日程で企画、実施した。

第 1 弾 下町編 7 月 30 日 会場：大橋屋 本町茶寮

第 2 弾 古町芸妓編 11 月 19 日 会場：三業会館 3 階ホール

第 3 弾 料亭編 2 月 25 日 会場：鍋茶屋

3、イベント実施報告

【第 1 弾】

新潟美人花街カフェ第 1 弾 下町編

～ゆかたで楽しむ新潟の味～

日時：7 月 30 日（日）11：00～16：00

会場：日本料理 大橋屋 本町茶寮

料金：3800 円

参加人数：41 名

告知方法：チラシ設置・配布、DM、

ホームページ、SNS、他

内容：①講演（大橋屋女将 大橋慶子さん）

②食事（大橋屋特製ランチ）

③浴衣の着付け・レンタル

④販売体験ブース

（和雑貨・アクセサリ・ヘアメイク・

リラクゼーション・他）

日本茶・コーヒー（浅川園）、和菓子（百花園）、ビール（沼垂ビール）
ワイン（岩の原ワイン）

(昭和 10 年竣工)

参加者からの声（アンケートより抜粋）

- ・大橋屋さんの本館を見られてよかった
- ・至福の1日を味わえた
- ・ユニークな会にめぐり合えた
- ・料理・和菓子がおいしかった



左上：大橋屋女将による講演 右上：大橋屋特製ランチ
 左下：和菓子ビュッフェ 右下：大橋屋本館見学

新潟美人花街カフェ第2弾 古町芸妓編 ～さよなら三業会館～

日時：11月19日（日）14：00～15：30

会場：三業会館 3 階ホール

料金：2500 円（当日 3000 円）

参加人数：118名（外国人6名を含む）

告知方法：チラシ設置・配布、DM、新潟日報、呉服店、ホームページ、SNS、他

内容：①甘酒の振る舞い

- ②講演（市山流 市山七十世さん）
- ③新潟古町芸妓の踊り（解説付き）
- ④元芸妓置屋「川辰仲」見学
- ⑤街歩き・飲食（近隣店舗にて）

参加者からの声（アンケートより抜粋）

- ・市山先生の古町への愛情を感じた
- ・芸妓さんの裏話など興味深かった
- ・三業会館の中に最後に入ることができてよかった
- ・なかなか聞けない市山先生のお話を直接聞くことができ感激した
- ・新潟の歴史をもっと知りたくなった
- ・花街文化に興味を持った。本などを探して、読んでみたい



左：市山七十世さんの講演 中：新潟芸妓の踊り 右：昭和初期に建てられた芸妓置屋「川辰仲」

【第3弾】

新潟美人花街カフェ第3弾 料亭編

～芸と粋、古町花街のおもてなし～

日時：2月25日 12:30～

会場：鍋茶屋

料金：12000円

参加人数：32名

告知方法：チラシ設置・配布、DM、呉服店、
ホームページ、SNS、他

内容：①講演（鍋茶屋女将 高橋すみさん）

②お食事

③芸妓さんの踊り鑑賞

④芸妓さんの衣装と髪型について

⑤お座敷遊び体験

⑥鍋茶屋さんの館内見学。

⑦「Bar 町田」ドリンクタイム

参加者からの声（アンケートより抜粋）

- ・新潟を代表する鍋茶屋さんを体験することが出来てよかった
- ・芸妓さんやお座敷遊びは初めてとても貴重な経験ができた
- ・新潟の活性化の為、新潟の発展の為のイベントを今後もお願いします



左：鍋茶屋女将の講演 中：お座敷遊び「樽拳（たるけん）」 右上：新潟芸妓の踊り 右下：鍋茶屋の館内見学

4、外国人の参加について

本イベントには、多くの新潟の方々のほか、海外から新潟に来ている外国人の方も参加してくれた。外国の方は、母国から家族が遊びに来た時以外に自分のために、高いお金を払うことをためられるという方が多く、集客には少し苦労したが、第2弾は、留学生等に直接案内し、中国、台湾、フィリピン、シンガポールなどから来た6名の方が参加してくれた。「とてもよい経験ができた」と皆さん喜び、SNS等で、母国に発信してくれた。また、イベントの最後には6名全員に感想を話してもらい、新潟の方々も刺激を受けたようだった。第3弾は、英語チラシを作成。各所に配布したほか、SNS等で告知し、1名のシンガポール人に参加いただいた。

・外国人参加者の声

「This is my first time to eat in this style. And there were a lot of food that is not familiar with me, so I would ask Nakano-san and Goto-san,” What is this?”

I enjoyed this event a lot, the food, meeting the geigi, watching their dance, and even playing the ozashikiasobi, are all great experiences for me.

Thank you very much for organizing this event.

(このような形式のお食事を頂くのは初めてです。見慣れないお料理がたくさんあり、その度に周りの方々にこれは何？と聞きました。今日の催しはとても楽しかったです。お料理も、芸妓さんと会って踊りを観たことも、しかも芸妓さんとお座敷遊びまでできて、みんな、素晴らしい体験でした！ありがとうございました)」



新潟美人
花街カフェ

Explore Niigata Flower District #3

Presents Nabejaya lunch!
& Niigata Geigi (aka, Geisha)
Performance!!

Nabejaya is one of the oldest high-class restaurants in Niigata founded in 1846.
The mistress Sumi Takahashi explains its brief history,
following delicious Kaiseki Lunch of the seasonal local foods.
Enjoy the performance of Niigata Geigi.
They will entertain you with traditional dances and games.
You will have a memorable winter day in Niigata!

Sunday 25th February, 2018 12:30-15:30 (1200-)

Nabejaya Niigata ¥9000 (Special price for foreign guests.
The drink charge isn't included.)

Buy tickets & inquiry
info@bbs.niigata.jp, Tel 025-255-1388



5、まとめ

本事業の成果として、多くの新潟の人々に、新潟の花街の文化や歴史について、広く知ってもらい、関心を持ってもらうことができた。

①新潟の花街を支えてきた女性たちによる講演を通じて、また、日頃なかなか訪れることができない、かつての置屋さんや町屋の内部、歴史ある料亭の館内、新潟の文化を支えてきた会館のホールなどの見学を通じて、新潟の街について、花街文化について、その歴史や現状を多くの方々に学んでもらうことができた。

②現在も残っている町屋などを活用し、街歩きイベントと組み合わせることで、古町地域の活性化を図ることができた。

③外国人や留学生にも参加してもらい、新潟の街や文化を国際的目線で見えた感想などを話してもらうことで、新潟の魅力を内外に広く伝える視点を多くの新潟の人に発見してもらうことができた。

④SNS等の活用で、新潟のみならず全国、世界に向けて、新潟の伝統文化を発信することができた。

今後も新潟の花街文化を、新潟が誇る伝統文化として広く県内外に発信し、伝承につなげていきたい。